



下久堅のたから

飯田市立下久堅小学校
学校だより No.8
令和4年10月20日

<http://simosc.ed.iidanet.jp/> 文責:会津

葉が地を舞う 霜降の候

ご協力ありがとうございました

10月2日(日)にPTA資源物回収を行いました。休日にもかかわらず、地域の皆様には早朝よりご協力いただき、ありがとうございました。天候にも恵まれ、事前にお配りしたプリントをよく読んでいただいたおかげをもちまして、大きな混乱もなく終了しました。あわせて当日の運営に携わっていただいたPTAの役員の皆様には大変お世話になりました。

別途お知らせした収益については、今後の学校活動や来年度に開校150周年を迎えるにあたっての記念事業に充てさせていただきますと思います。

なお、学校でのアルミ缶とスチール缶の回収は通年実施しています。引き続きのご協力をお願いします。



子丑会のみなさんとともに

5年生が農業ボランティア「子丑会」のみなさんのご指導をいただきながら米作りに取り組んできました。稲が黄金色に輝き、穂が垂れてきた日に刈り取りを行いました。

「サクッと切れて気持ちいい!」という声が聞こえてくるほど、鎌を扱うことにも慣れてきました。また、「何本の稲でご飯1杯分だろう。」という疑問も出たり、「やってもやっても終わらない。」という大変さも感じたりと、体験を通して楽しさや食糧生産に携わる方々の苦労など、様々なことを感じたようです。

また、昔ながらの足踏み脱穀機を体験することで、稲から米になる過程が見えました。このような機会を通して、食べ物の大切さを感じてほしいと願っています。



「その子らしさ」を画用紙に

ある学年の教室の前を通ると、木を題材にした絵を描いていました。先生が「混色と筆の使い方を教えた」というはっきりとした意図をもって授業に臨んでいました。「木の中にいくつもの色があっいいね。」などと、その子なりの表現をクラスで認め合っていることが印象的でした。

「この絵はね、左側と右側で季節が違ってあるんだよ。」と自分の絵を解説してくれた子どもがいました。「そうか、この絵は1枚で2つの季節を表しているんだね。」と言うと、「その通り!」と答えて再び筆をとりました。実にうれしそうです。

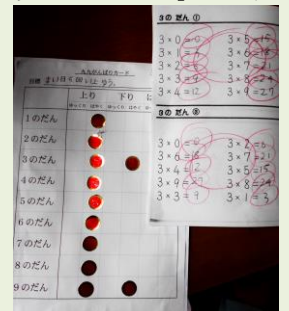
「つくりだす喜び」を味わいながら、学んだ技法を使って、その子なりの着眼点や感性を絵に表す「自己表現の力」が養われていることを感じました。



来年度は中学年・高学年です

「5が5つ分で5×5。『ごごにじゅうご』と唱えると、25とすぐに答えが出てくる、うれしい言葉を覚えてほしい」という

担任の願いからスタートした、算数の基礎となる2年生の九九の勉強。子どもたちは先生や友だちと真剣に取り組んでいます。学習カードに「クリア」を表すシールが増えていきます。



一方、社会見学に行ってきた4年生は絵や作文など、それぞれの子どもの得意分野を生かし、担任手作りの大きな長野県の白地図に見学のまとめを書き込みます。

「独りでもできるけれど、協力すればもっとよくできる」、次の学年に向けて、共に学ぶよさを味わえるよう工夫したいと考えます。





の予定

- 2日(水) 校内音楽会(午前) ※給食あり、5時間授業
- 3日(木) 文化の日
- 7日(月) スクールカウンセラー来校(午前)
- 6日(木) 体重測定(高)
- 8日(火) 体重測定(低) 県立中志願受付(～10日)
- 14日(月) 教育実習(栄養教諭 ～18日)
- 15日(火) マラソン試走 児童会
- 16日(水) オンライン学習の日
- 17日(木) マラソン大会(午前)
人権教育講演会(午後)
- 21日(月) 時間割Ⅲ期開始
こうぞの収穫・皮むき(奇数学年)
- 23日(水) 勤労感謝の日
- 29日(火) 参観日

「結いの日」について 11月20日(日) (毎月第3日曜日)

飯田市をあげての取り組みとして「わが家の結いタイム」(家族と一緒に過ごし心を通わせるひと時)という取組があります。

- ①みんなで話そう スイッチを切って
- ②ずくを出し みんなで お手伝い
- ③ひろげよう 親子の対話 読書から
- ④きもちよい 親子のふれあい あいさつから
ご家庭での取り組みをお願いします。

お知らせ

「スクールカウンセラー相談日について」

来月のスクールカウンセラー来校日時は11月7日(月)の9:30～です。相談を希望される場合は、お気軽に教頭までお知らせください。

「ひきつづき感染予防の徹底をお願いします」

これまで10日間だった新型コロナウイルス感染症の療養期間が7日間に短縮されました。児童本人が濃厚接触者となった場合は、これまで通り5日間の自宅待機となりますが、医療機関や保健所の判断に準じる形となります。厚生労働省が定義している「濃厚接触者」は、陽性者と同居している人、マスクなしで陽性者と1m以内で15分以上接触があった人などです。この定義はあくまでも原則ですが、ご家族内に新たな感染者が出た場合も、学校へ連絡をお願いいたします。

日頃の風景から

北校舎の近くにあったシラカバの木を切ったために存在感が大きくなった金木犀(キンモクセイ)からは、いい香りが漂ってきました。秋の香りに囲まれた下久堅小学校でした。

ふと下を見ると、昨年植えた梶曲輪(かじくるわ)の種から木が育っていました。なかなか芽が出ずに心配していましたが、樹齢600年とも700年ともいわれる木から新しい生命が誕生したことが感動的でした。今年植えた種からもたくさんの芽が出ることを願っています。

秋の深まりとともに、学年によって和紙に関する学習がよいよ来月から本格的に始まります。



下久堅小学校ホームページもご覧ください。

<http://simosc.ed.iidanet.jp/> (携帯やスマホはこちらのQRコードより→)

